

### 上毛町体育協会加盟団体の紹介

平成21年にパタンク愛好会が発足し、平成24年にパタンク協会へ改称しました。現在会員数は50名で週6日練習をしています。

福岡県内を始め、九州各県の大会にも年間10回以上参加しており、ねんりんピック全国大会にも福岡県代表として5年連続出場しています。

初心者の方でも大歓迎ですので、気軽に見学にお越しください。一緒にパタンクを楽しみましょう。

- 練習日時 毎週月～土曜 14:00～16:00  
毎週木曜 15:00～17:00
- 練習場所 総合グラウンド
- 問い合わせ先 梶田 一己さん TEL 72-4105



### 上毛町パタンク協会



無数の灯が織りなす幻想的な世界と舞台芸術の祭典

## ことうげ大池灯籠祭

10月20日(土)、21日(日)の2日間、大池公園において、ことうげ大池灯籠祭が開催されました。会場には、1万個を超える竹灯籠のほか、町内各小学校の児童が作成したペットボトル灯籠などが並び、幻想的な雰囲気の中、太鼓や神楽などの地元の団体をはじめ、糸田町の和太鼓たぎり、上毛町出身でバリトン歌手の新見準平さんなど、スペシャルゲストも多数登場しました。

また、今回初めての試みとして実施した「灯籠コンテスト」には、上毛中学校美術部と西友枝体験交流センターゆいきららの皆様から出品をいただき、ともに趣向を凝らした素晴らしい灯籠が登場するなど、まさに「芸術の秋」にふさわしいイベントになりました。

事前準備から当日の運営まで、御協力頂いたボランティアスタッフの皆様、ありがとうございました。



## フレイル予防講演会「上手に老いる、上毛で生き生き。」開催

11月1日(木)に、げんきの杜でフレイル\*予防講演会「上手に老いる、上毛で生き生き。」が開催されました。

第一部では、町の取組紹介として、担当職員による「上毛生き生き塾」の説明後、現在開発中の「ことうげマン体操(仮称)」のお披露目がありました。上毛町出身のバリトン歌手の新見準平さんによるピアノ演奏に合わせてみんなで体を動かし、会場がひとつになって盛り上がりました。

第二部では、フレイル予防の第一人者である飯島勝矢教授(東京大学)の講演がありました。フレイル予防は国家プロジェクトとして、厚生労働省が東京大学と調査研究を進めています。自分のフレイルの予兆に早く気づくことが大切で、住民同士で気づき合う「フレイルチェック」というプログラムの紹介がありました。特に、フレイル予防は、フレイルチェックとともに独自性と継続性のある活動がポイントであり、町ぐるみの「オール上毛」で進める必要があるといった熱いメッセージが届けられました。

12月9日(日)に、フレイルチェックを実際に行う「フレイルサポーター」の養成研修会を開催します。参加希望の方は、下記まで申し込みください。

\*フレイルとは虚弱を表す造語です。今後、「メタボ(=メタボリックシンドローム)」と同じように、日常的に使用されるようになっていわれています。

- 問い合わせ先 長寿福祉課 福祉医療係 TEL 72-3188(内線167)



## 第13回 上毛町文化祭・文化公演会

11月3日(土)、4日(日)の2日間、げんきの杜において、第13回上毛町文化祭が開催されました。芸能ステージでは、文化協会会員、ポッポ保育園児及び西吉富小学校児童など63組が日頃の活動の成果を披露し、観客の皆さんから盛大な拍手が送られました。

作品展示では、会員、保育所(園)、小中学校など23組から13部門の作品が出品されました。また、囲碁コーナーが設けられるなど、げんきの杜を訪れた方々は、文化芸術の世界を満喫しました。

2日目の午後には、ツートン青木ものまねショーが開催され、本物そっくりのものまねに満員の会場は、感動に包まれていました。

2日間にわたり町内の多くの皆さんにご来場いただき、げんきの杜は今年一番の盛り上がりとなりました。

